



2010-2011

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2710

2011年2月号

VOL. 8



厳寒期に着色する三次人形の彩色作業／三次市

今月は世界理解月間 特集／奉仕プロジェクトNOW①

CONTENTS

ガバナーメッセージ	2	会員増減・出席率	12
世界理解推進月間に寄せて	3	第2710地区グループ紹介	14
奉仕プロジェクトNOW①	4	新会員紹介	14
さあ、IMのスタートだ	8	文庫通信	15
第3回諮問委員会報告	10	国際大会へのお誘い	16
クラブ紹介	10		
月信についてのアンケート報告	11		

地区ホームページ (HP) をご覧ください <http://ri2710.com/>
74クラブを訪れた公式訪問の全記録が掲載されています。



ロータリーの絆をもとう

～あくなき情熱と冷静で～



国際ロータリー第2710地区

ガバナー 前田 茂



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS／地域を育み、大陸をつなぐ



ガバナーメッセージ

ガバナー 前田 茂

世界理解月間と平和週間によせて

1905年2月23日(木)はポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーンの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、この日はロータリーの創立記念日になっています。当時川や湖は厚い氷が張っていて、世界を苦しめる病魔はアメリカにもそしてシカゴにも蔓延していたということでもあります。景気は悪く、汚職と犯罪がはびこり人々の心は沈滞しきっていた。この日の夜に交友と相互の利益という二つの動機で極めて重要な意味をもつロータリーという社会運動組織が生み出されたということでもあります。

小さな泉の湧き水やわずかな雪解け水に始まる。このわずかな水の流れが野山を下るうちに、触れるものすべてに新たな生命を与える。そのうちに小川がいくつも合流して一つの河になり、より確かで力強い流れとなるものであります。

当初の目的から河の流れが時に向きを変えるようにロータリークラブも方向を変えて、奉仕の喜びを見出したことがその転機となったのです。地域社会や顧客、従業員、子供たちを対象とする奉仕が勢いを増し、ロータリーは史上初の「奉仕クラブ」として知られるようになっていきました。

ロータリーがヨーロッパに根を下ろし始めた1914年、第1次世界大戦がヨーロッパで勃発した。1930年代初めの大恐慌、その10年後の第2次世界大戦で組織の存続自体も危うくなったが、ロータリーの河は流れ続けた。この荒波を静めようとしたイングランドのロータリアンが第2次世界大戦中の最も暗黒の時期、教育と文化的交換、科学を助長するためのビジョンを描き会合を開いたことが後に国連機関の1つであるユネスコの創設へとつながったのであります。

1945年、49人のロータリアンが国際連合憲章の

起草のためサンフランシスコに集まっております。当時のロータリアンは大使や大臣、業界代表、さまざまな宗教の指導者を務めており、1948年には国連が世界平和問題についての立会いと助言を要請しております。このようにロータリーのボランティアは寛容、高い道德水準、会員の親睦、社会奉仕(特に子供達への奉仕)への誓い、世界平和へ時間と労力を注いできた姿勢は今も変りはないのです。こうした活動が国連と密接なパートナー関係を保っていくことになりました。

2010年、シカゴで規定審議会が開催されました。これはロータリーの立法機関であります。このことが未来のロータリーの大河の行く先を決めていくわけですが、当然それには歴史的背景を踏えてのことでもあるわけです。

世界理解月間と平和週間(2月23日～3月1日)はロータリーの奉仕活動の意義をより深め、平和にむけ国際理解と友好、親善を特に強調するプログラムを実行するように決議されています。ロータリーの絆はこうした活動に対し、結束していくことで生まれ、親睦と奉仕の調和となり得ると思います。



全国予防接種日に子供たちに挨拶するロータリアン、ロバート・ホール氏。
インド、モラダバッド。Alyce Henson / Rotary Images.



世界理解月間に寄せて

新世代・国際奉仕部門担当カウンセラー
パストガバナー 天野 肇What should Rotarian do in longing
for World Peace?

ロータリー年度の折り返しは、1月ロータリー理解推進月間から始まります。私たちは、1月改めてロータリー活動の中身を理解し、私たちの活動がつまるところは世界の平和を希求するためであることを2月の世界理解月間で学ぶわけです。加えて、2月23日をロータリー創立記念日として祝い、併せて「世界理解と平和の日」としてロータリアン各人が胸に刻みつけます。

さて、近年アジアでは各国間の国家的、軍事的な問題がクローズアップされてきました。日本と中国が尖閣諸島問題で角を突き合わせ、去年11月には、北朝鮮の韓国・延坪島への砲撃、ロシアと日本の北方4島を巡る確執の再燃、東南アジアでは中国とベトナム、フィリピン等の国々との領海権益争い等タグローバル化時代に逆行する動きが顕著です。ニューズウィーク(日本版)12月1月号には、「アジアに広がる軍拡中毒」と題する特集記事が掲載されました。

イラク戦争、イランの核問題、アフガン戦争など中近東も反平和の話題に事欠きませんが、軍事的な紛争がアジアに飛び火してきております。大国となった中国の飽く無き覇権欲とパキスタン、北朝鮮、ミャンマーなどの軍政国家が紛争から戦争に至る「恐怖の種」を育てているように感じます。ニューズウィークが指摘するように民主主義国家が軍拡へ追従せざるを得ない世界へ突入しつつあるのではと危惧致します。

課題は、このような時代背景の中で、「ロータリーは世界平和のために何をなすべきか？」です。ロータリーの創始者ポール・ハリスは、善意と寛容と相互理解を軸にロータリーが世界に拡大する基礎を作りましたが、ロータリーの理念や奉仕活動の成果が世界に広まることは、無尽灯の如く次々

と平和の灯が地域を照らすことに繋がると確信しております。

ご高承のように国際ロータリーは、世界の平和を希求し、多年に亘り様々な努力を重ねてきました。ロータリーの平和希求は、「隗より始めよ」、つまり「世界的な規模で何かよいことをしよう」とアーチ・クランフが掲げたささやかな理想から始まり、その後のロータリーの礎を築いた「ロータリー財団活動」に象徴されると考えます。

勿論、毎年7千名以上の青少年が親善大使さながら世界の国々を行き来する青少年交換、世界各地で展開されるWC S活動、ポリオ撲滅のためのワクチン投与活動、研究グループ交換、ロータリー友情交換プログラム、1987-88年に試験的に始まり、1990年公式プログラムとなったロータリー平和プログラム、ロータリー米山奨学会活動等々、ロータリーが世界で推進する活動プログラムは世界や地域にロータリー思想を伝播し、それが平和の希求活動の基礎となる、年月は掛かりますが、欠くことができない有用な活動です。

105年前、ポール・ハリスが点した友情の火は、現在では世界各地に点燈され、消し去ることが出来ない力強い平和の灯火に成長しました。私たちロータリアンに課せられた任務は、今後世界平和につながる様々なプロジェクトを提案・計画し、Best Practiceを目指して頑張ることではないでしょうか。





特集 奉仕プロジェクト



青少年交換に集う高校生たちとロータリアン



全般
南園 義一 P G



職業奉仕・社会奉仕
松本 茂太郎 P G



新世代奉仕・国際奉仕
天野 肇 P G

関わり合って気付かされた事業

前田ガバナーのもと、「地区奉仕プロジェクト委員会」においては各担当カウンセラーのご指導を頂きながら、部会それぞれにおいて、また多方面にわたる取り組みを行ってまいりました。

当委員会をご承知の通り、職業奉仕、社会奉仕、新世代奉仕、国際奉仕の4部会で構成をされております。そして新世代奉仕の中にはR Y L A、ローターアクト(R A)、インターアクト(I A)、そして青少年交換というR I 新世代奉仕プログラムをサポートするため、それぞれのプログラムに担当者(委員長)が受け持ちを分担しています。正直なところ地区委員長としてこの委員会を担当するまでR I のこれらのプログラムを理解するということは殆どありませんでした。たとえばR AやI Aについて、言葉は知っていても実際どのような活動が行われ、どのようにして提唱クラブと関わり、そのクラブがどのような課題や悩みを持ちながら推進しておられるのか。また、R Y L Aを主管するクラブのすばらしいホスピタリティーの裏での準備に向けた地道な積み重ね。青少年交換における推薦クラブや受入学校などの理解。もちろんそれぞれに参加されているアクターや参加者、派遣学生の積極的な熱意等々。

そして、新世代奉仕以外にも国際奉仕部会が中

料理教室



寸劇子ども110番の家



心になって携わるものとして韓国3690地区との相互交流事業、ニューオーリンズでの世界大会への取り組み。また社会奉仕部会においても、今月下旬において開催されるR C Cの地区大会への参加と協力、提唱クラブ間の調整など。ロータリーの基本理念である職業奉仕の基礎の上に各部会にわたり展開し、取り組ませて頂いている奉仕プロジェクトを実際このような関わり合いを持つことにより気付かされることがたくさんありました。

地区内各クラブにおいても「地域を育み、大陸をつなぐ」というR I テーマのもとですばらしい奉仕プロジェクトを推進されている事と思います。

地区委員会としての大きな役割でもある地区内クラブへ対する情報の伝達と支援が満足に行われてきたのかと深く反省する点もありますが、各クラブが取り組まれてきたプロジェクトを互いに知



プロジェクトNOW 2010-11 ①

クラブ地元の地域から広く国際社会にわたるまで、ロータリークラブは奉仕プロジェクトを通して世界をより良い環境にするために活動しています。ロータリークラブが取り組める有意義なプロジェクトは無数に存在しています。しかし、クラブが一度に何もかも出来るものでもありません。クラブ予算内で可能な事業や財団補助金を利用する事業など手法は様々ですが、地区委員会は少しでもクラブの奉仕プロジェクト事業推進のパートナーとして活動したいと思います。今後、2月号から4月号までの3回にわたって地区奉仕プロジェクトの各部会の活動を紹介していきます。



奉仕プロジェクト委員会
委員長 明山晃映



職業奉仕部会

部会長 松本 章治

社会奉仕部会

部会長 矢谷 秀昭

・3月号で紹介



RCC ゆうほ ロータリー地域社会共同隊／広島廿日市ロータリークラブ



り合うことにより、また新たなプロジェクトの大きい可能性を見出すことにつながれば地区委員会の一つの役割も達成出来るのではと感じています。

すでに来月にはP E T S開催など、次年度へ向けての動きが加速している事とは存じますが、地区委員会として残すところの事業や各クラブのプロジェクトを出来る限り月信等により、これからも報告や紹介させて頂きたいと思います。

各クラブのプロジェクトのきっかけやヒントとなることを大いに願っています。

新世代奉仕部会

部会長 石田 光司郎

・4月号で紹介



昨年のRYLA



RYLA・RA (ローターアクト) 担当

伊藤 将

・3月号で紹介



IA (インターアクト) 担当

藤原 博巳

・3月号で紹介



青少年交換 担当

灘岡 直隆

・2月号・3月号で紹介



国際奉仕部会 (WCS等)



部会長 中島 諭

・今月号のP7で紹介





奉仕プロジェクトNOW

青少年交換プログラムを受け継ぎ伝えること



奉仕プロジェクト委員会

青少年交換部会 **灘岡直隆**

青少年交換プログラムの活動

- 2010.7.4 第1回全国青少年委員長会議
青少年交換に必要な手続・各地区
現状報告／東京(グランドプリン
スホテル高輪)
- 2010.7.25 第1回委員会／受入カウンセ
ラー、ホストファミリー研修
学生受入について説明、オリエン
テーション／ホストファミリー
経験者卓話
- 2010.9.26 第2回委員会／受入学生歓迎
会・帰国学生報告会
帰国学生オリエンテーション・受
入学生マニュアル説明／帰国学
生報告会・受入学生歓迎懇親会
- 2010.9.30 2010-11年度派遣学生募集締
め切り
- 2010.10.10 地区大会
壇上で受入学生自己紹介／帰国
学生帰国報告
- 2010.10.31 第3回委員会／派遣学生選考
委員会
面接、英会話
- 2010.12.11 第4回委員会／第1回オリエン
テーション・クリスマス会
派遣学生オリエンテーション説明・
ローテックスとの交流／派遣学
生カウンセラーマニュアル説明
- 2011.1.23 第5回委員会／第2回オリエン
テーション
派遣学生の心得・制服製作他
- 2011.2.5～6 中四国(3地区)合同オリエン
テーション
(倉敷シーサイドホテル)
研修・危機管理(1泊研修)受入学生・
派遣学生・ローテックス交流会
- 2011.3.26 第6回委員会／第3回オリエン
テーション
自己紹介等実践練習・保険・手続・
渡航前準備について
- 2011.4.2～3 春季受入学生研修旅行
1泊研修旅行・場所未定
- 2011.6.4～5 第16回日本青少年交換研究会
松山市
- 2011.6.12 第7回委員会／第4回オリエン
テーション／受入学生送
別会・派遣学生壮行会
派遣学生渡航について最終確認、
地区パッチ授与／派遣学生保護者・
カウンセラー渡航準備経過報告
／受入学生終了証書授与

ご存じの方も多いと思いますが、青少年交換プログラムの主体は各ロータリークラブ間の奉仕活動であり、当地区においては年度によって異なるものの、例年約5名程度の長期交換を行なっています。地区は各国ロータリークラブ間の交換等が円滑に進むよう、微力ではありますがお手伝いをさせて頂いています。そしてこのプログラムは、多くの皆さまの協力と支援により成り立っています。

このプログラムの目的を私なりに解釈致しますと、交換留学生達とそこに通う学校の学生達・ロータリークラブ関係者・ホストファミリー・学校関係者・地域の人たちなど多くの人が、異なるお互いの国の歴史・伝統・文化・生活習慣等を学び、経験し、そして交流を通じ、相互に理解・尊重し合い、人と人との心のふれあい・つながりを大事にすること、そして交換留学終了後(母国へ帰国後)も平和を愛し、様々な形で国・地域社会等で各々異なる立場で奉仕する事ではないかと考えています。

日本の高校生でも色々な考え方、性格等の子供たちがいるように、当然海外から長期交換留学生として日本へ来る子供たちも様々です。

私自身が言うのも大変恐縮ですが、まだ成長段階であり、文化・生活習慣の違う子供たちが日本へ来るのですから様々な事が起こる事もあります。

しかし、その約1年間で相互に得られるものはとても多いのではないのだからか…と感じています。

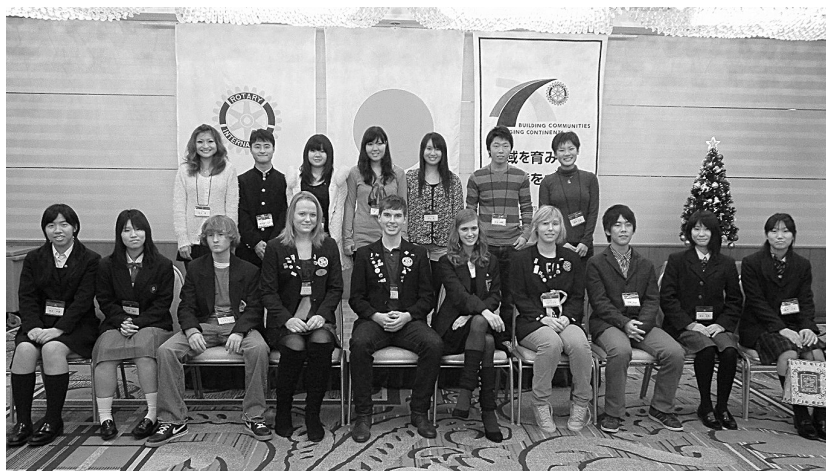
(かけがえのない思い出・経験・友人・その他数え切れない様々な事…)

1人でも多くの皆さまにこのプログラムに対し、ご支援・ご協力をお願い出来ればと思います。

※2010年10月に行なった派遣学生選考会で決定した派遣予定学生は下記の皆さんです。

2011-12年度 国際ロータリー 第2710地区 派遣予定学生(2011年7～8月 出国予定)

氏名	学年	推薦RC	氏名	学年	推薦RC
岡田 萌果	1年	下関北RC	中澤 裕基	2年	呉東RC
藤井 千夏	1年	山口RC	大澤 春花	1年	庄原RC
坂本 実優	1年	広島城南RC			



中四国(3地区)合同オリエンテーションについては、国際ロータリー第2710地区が本年度担当で第2690地区・第2670地区で順番に担当となっており、各青少年交換委員の皆さまと地区事務局とで協力して準備をすすめています。

奉仕プロジェクトNOW

姉妹地区仁川の地区大会に参加しよう!!

(インチョン)

国際ロータリー第3690地区(韓国)地区大会のごあんない

韓国の第3690地区と当地区は、1983(昭和58)年に姉妹提携を締結しています。その間、姉妹締結をはじめ、ローターアクト、インターアクト、そしてお互いの地区大会には毎年多くのロータリアンが出席して交流を深め、友好を楽しんでいます。

本年も、4月22日・23日に仁川市に於いて地区大会が開催されます。情熱とパワーある大会に参加体験してみませんか。そして今回は、有名なサムスン美術館や素敵な夜景が見られる漢江ナイトクルーズ、前田ガバナーを囲む夕食会等、観光やグルメ、そして宿泊にも力を入れて企画をしています。仁川での地区大会にできるだけ多くの会員やご家族の方々の参加をお待ちしています。

仁川空港でお会いしましょう。



会場の富川室内体育館



奉仕プロジェクト委員会

国際奉仕部会 中島 諭

日程 2011年4月22日(金)・23日(土)・24日(日)《2泊3日》

広島空港発

9:40 アシアナ航空にて一路ソウルへ(仁川国際空港)
11:20 到着後、仁川市内観光(チャイナタウン)
名品館にて海鮮鍋の昼食

福岡空港発

10:30 大韓航空にて一路ソウルへ(仁川国際空港)
11:55 到着後、仁川市内観光(チャイナタウン)
名品館にて海鮮鍋の昼食

4月
22
(金)

16:00 ホテルへ到着(ラマダソンドホテル)
17:30 RI会長代理歓迎晩餐会出席(同ホテル)
終了後 RI 3690地区との友情の時間
■ラマダソンドホテル泊

4月
23
(土)

午前中 ホテル内朝食
RI第3690地区 地区大会
(富川(プチョン)室内体育館)
昼食は会場で
午後 ・ソウル市内へ移動/サムスン美術館見学
・ガバナーを囲む会(三元ガーデンにて)
※名物焼肉カルビータ食
・漢江ナイトクルーズへ参加
■ウェスティン朝鮮ホテル泊



式典の様子

4月
24
(日)

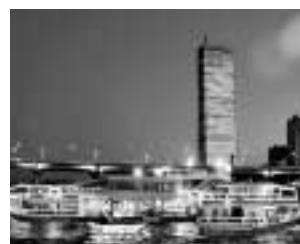
午前 ホテル内朝食
・ソウル市内・郊外観光(南大門市場、水原華城、民俗村など)
・故郷村で石焼ビビンバの昼食
・韓国食料品店でショッピング

サムスン美術館



18:40 アシアナ航空で一路帰国の途に
20:05 広島空港到着

18:30 大韓航空で一路帰国の途に
19:50 福岡空港到着



漢江ナイトクルーズ

食事条件	朝食2回、昼食2回、夕食1回
旅行代金(基本)	広島空港発着(2名1室利用)106,000円 福岡空港発着(2名1室利用)95,000円 ※シングル利用追加料金 24,000円(2泊) 別途◆燃油サーチャージ:2,180円 ◆空港税:仁川空港2,070円 福岡空港945円・広島空港不要
お申込締切日	2011年3月10日(木)

各クラブにご案内と申込用紙を配信しています。◆取扱旅行会社:広島内外旅行(株) 担当:信国 TEL.0824-62-2830 FAX.0824-62-2897



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS / 地域を育み、大陸をつなぐ



IM インターシティミーティングのスタートだ!!

前田年度も後半に入り、いよいよ各グループのIMがガバナー補佐(AG)の計画のもとで開催されます。グループ内の各クラブが合同して情報交換や親睦を行なうIMは、単独のクラブが抱える問題や地域的に知りたい情報を、より大きな輪で共通認識できる貴重な集いです。それぞれの地域で、それぞれ異なったテーマを挙げて臨まれるIM。皆さんに他のグループの実施概要の一端をご披露いたします。



グループ1

下関・長門・下関中央・
下関東・油谷湾・下関西・
下関北

2月20日(日) 登録受付 13:00 開会 14:00

会場/シーモールパレス
下関市竹崎町四丁目4-8

木下 毅AG

基調講演「涙と笑いの
モノづくり人生」

(株)アオキ 代表取締役 青木豊彦氏

登録料 8,000円

お問合せ先 下関ロータリークラブ事務局
TEL. 083-266-7003



グループ3

山口・防府・山口南・
防府南・防府北・山口中央・
山口県央

3月12日(土) 登録受付 13:00 開会 13:30

会場/ルルサス防府(懇親会:松月)
防府市栄町一丁目5-1

門田 晴善AG

基調講演「若い世代への
ロータリーの期待」

元RI理事/パストガバナー 南園義一氏

登録料 8,000円

お問合せ先 防府南ロータリークラブ事務局
TEL. 0835-25-8230



グループ4

徳山・徳山東・周南西・
光・徳山セントラル

2月5日(土) 登録受付 13:00 開会 13:30

会場/ホテルサンルート徳山
山口市周南市築港町8-33

小野 眞嗣AG

基調講演「国際人道支援の現場から」
~人々が求めているのは人間としての尊厳~

NGO日本国際ボランティアセンター
パレスチナ事業担当 藤屋リカ氏

登録料 8,000円(全員登録)

お問合せ先 徳山セントラルロータリークラブ事務局
TEL. 0833-41-4300



グループ2

宇部・萩・宇部西・小野田・
萩東・美祢・宇部東

2月6日(日) 登録受付 12:30 開会 13:00

会場/ホテル河長
宇部市中央町1丁目6-10

兼広 三朗AG

基調講演「ロータリーを理解し、
未来への夢を持とう」

元RI理事/パストガバナー 南園義一氏

登録料 6,000円(全員登録)

お問合せ先 宇部西ロータリークラブ事務局
TEL. 0836-31-3526



グループ5

岩国・柳井・岩国西・
柳井西・岩国中央

3月19日(土) 登録受付 12:30 開会 13:30

会場/錦帯橋温泉ホテルかんこう
岩国市岩国1-1-7

藤中 秀幸AG

基調講演
「岩国空港再開に向けて、
中央から見た地方空港の位置づけ」

国土交通省大阪航空局空港部
空港企画調整課長 鈴木賢治氏

登録料 8,000円

お問合せ先 岩国中央ロータリークラブ事務局
TEL. 0827-43-2270

山口県エリア



広島・広島東・大竹・広島北
広島陵北・広島安芸・広島安佐

広島南・広島東南・広島西・広島中央
広島西南・広島城南・広島廿日市

IMとは…

IM (Intercity Meeting / インターシティ・ミーティング) とは、ロータリークラブの会員がグループ単位で集まり、合同で行なう自由討論集会です。

討論の主な内容は、4大奉仕部門 (現在は5大奉仕部門) をカバーしつつ、ロータリーの特徴やプログラムなどを検討します。クラブ会員、全員参加です。

この会合の大切な目的は、会員相互の親睦と知識を広めることであって、さらに、会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催されます。

(出典:ロータリージャパン)

グループ6 グループ7 合

2月26日(土) 登録受付 12:30 開会 13:30

会場 / リーガロイヤルホテル広島
広島市中区基町6-78

グループ6

佐藤 恭子AG

基調講演「生きる力をつける
処方箋」

精神科医・立教大学教授 香山リカ氏

登録料 7,000円(全員登録)

お問合せ先 広島安佐ロータリークラブ事務局
TEL. 082-221-4894



グループ7

安部 憲明AG

グループ9

2月19日(土) 登録受付 12:30 開会 13:30

会場 / 尾道国際ホテル 尾道市新浜1丁目13-6



村上 清司AG

基調講演
「ロータリーは街づくりの
応援団になりうるか」

尾道市長・三原市長・竹原市長とガバナーの地元の三次市長の4市長に加え、前田ガバナー・村上ガバナー補佐、そして会場(会員)によるパネルディスカッションを実施。

登録料 クラブ登録(全員登録)・会員数×2,000円+参加会員×8,000円

お問合せ先 尾道ロータリークラブ事務局
TEL. 0848-25-5378

尾道・三原・竹原・瀬戸田・
因島・尾道東・広島空港

グループ8

呉・呉東・西条・呉南・
東広島・江田島・東広島21

2月27日(日) 登録受付 12:30 開会 13:00

会場 / グランラッセ東広島
東広島市西条町御園宇6950-2



竹内 紀夫AG

基調講演
「松下幸之助、その人間観と
ロータリー観」

PHP総合研究所 前社長 江口克彦氏

登録料 9,000円

お問合せ先 西条ロータリークラブ事務局
TEL. 082-420-0320

グループ12

三次・東城・吉舎・
三次中央・庄原

3月27日(日) 登録受付 12:30 開会 13:00

会場 / グランラッセ三次
三次市十日市南一丁目5-5



村竹 昇AG

基調講演
「あなたは愛されている」
牧師 アーサー・ホーランド氏

登録料 10,000円

お問合せ先 三次中央ロータリークラブ事務局
TEL. 0824-641-245

グループ10 グループ11 合

3月6日(日) 登録受付 14:30 開会 15:00

会場 / 福山ニューキャッスルホテル
福山市三之丸町8-16

グループ10

豊田 國弘AG

基調講演「地域が育む青少年の将来」
尾道市立因島南中学校 校長 岡本和信氏

「私の将来」中学生による発表会
コーディネーター・前福山市教育委員長 伊藤泰昭氏

登録料 5,000円(全員登録)・5,000円(参加登録)

お問合せ先 福山ロータリークラブ事務局
TEL. 084-925-0593

グループ11

杉原 康生AG

福山・府中・鞆の浦・
福山東・福山丸之内

福山南・松永・福山北・福山西・福山赤坂

広島県エリア



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS / 地域を育み、大陸をつなぐ

第3回地区諮問委員会報告

代表幹事 木村 易三

1月10日にホテルグランヴィア広島で第3回諮問委員会を開催しました。諮問委員会に先立ち、広島東照宮で米国サンディエゴで開催される国際協議会参加の田村G Eご夫妻へ旅の安全を願い、祈願祭を執り行いました。

《前田茂ガバナー報告》地区活動並びに概況報告

1. 会員の動向について
 - 2010年度期首会員数 3,284名(内女性会員113名)
 - 2010年11月末現在 3,353名(内女性会員118名)
 - 2010年11月度会員増減、出席率について
2. 長期計画委員会報告
 - 委員長の西村バストガバナーから報告されました。
3. 公式訪問について 74クラブの訪問を完了
4. 奉仕プロジェクト委員会について
 - ① 社会奉仕部会
 - ・ RCC地区大会 2011年2月13日(日)開催予定
 - 海峽メッセ下関 下関西RC主管
 - ② 新世代奉仕部会
 - ・ 2710地区RYLA 11月13日-14日開催 ホスト徳山RC
 - ・ RAC海外研修・RA第3回会長幹事会
 - ・ 第23回全国RA研修会・第2710地区RA年次大会
 - ・ RA次年度指導者研修会
 - ・ IAC日韓親善IA歓迎会・IA海外研修旅行
 - ・ 青少年交換プログラム
 - ③ 国際奉仕部会
5. ロータリー財団について
 - ① 寄付状況 ② 地区補助金 ③ 国際親善奨学生
 - ④ ポリオ2億ドルチャレンジ ⑤ R世界平和フェローシップ
 - ⑥ 地区R財団委員会 グループ勉強会について
 - ⑦ GSE派遣 第6220地区 アメリカ(ウイスコンシン州、ミシガン州)

6. 米山記念奨学会について 7. IMについて
8. RI規定審議会について 9. 地区会計中間報告
10. 地区大会報告 登録者数 第1日目244名 第2日目1,722名
11. ユニタール青少年大使について
12. 第4回諮問委員会開催予定 2011年5月15日(日)広島国際会議場
以上全て了承されました。

《田村泰三ガバナーエレクト報告》

1. 組織について
 - ・ 地区組織図(案)・各委員会カウンセラー、委員長
 - ・ 地区役員名簿・ガバナー補佐名簿
 - ・ 新設委員会
 - R財団夢計画準備委員会 地区研修委員会
2. 日程について
 - ・ 地区主要行事日程・公式訪問予定表
 - ・ クラブ周年一覧・IM開催予定
3. 地区資金について
 - ・ 地区関係負担金 明細表(案)
 - ・ RI人頭分担金他 送金明細表
 - ・ 地区関係負担金明細の推移
 - ・ 地区関係資金 収支予算書(案)
4. 2011-12年度 会長エレクト&地区チーム研修セミナー
2011年3月13日(日) ホテルグランヴィア広島
5. 2011-12年度 地区協議会
2011年5月15日(日) 広島国際会議場
ホテルグランヴィア広島

クラブだより

創立45周年式典・懇親会を終えて／松永ロータリークラブ

記念行事実行委員長
岡本 秀

松永ロータリークラブは1965年10月20日尾道ロータリークラブをスポンサークラブとして会員29名により結成誕生しました。現在2名のチャーターメンバーを含め44名の会員で活動しております。45年の年月は長くもあり、短くも感じられます。その間バストガバナー、ガバナー、近隣のロータリークラブ、関係各位から懇切丁寧な御指導を賜り、また幾多緒先輩の御努力により今日の松永ロータリークラブが有るものと思います。ここに心より感謝の意を表すると共に厚く御礼申し上げます。

10月17日に創立45周年記念式典、祝賀会を開催いたしました。

記念式典には羽田皓福山市長、林克士福山商工会議所会頭、前田茂地区ガバナーをはじめ多くのロータリアンの御臨席を賜りました。

記念事業としては地域の人に役立ち、愛される物をと次の4事業を計画実行しております。①三面太陽電池式ポール時計設置・寄贈。②福山市松永図書館へ図書寄贈。③長和島公園西側クリーク植栽・整備。

④ばらオーナー(第3期)への応募。

式典は新しく出来た福山市西部市民センターで行いました。会員の閑淵流家元とクラブの生け花教室による竹を主題にした生け花がステージ一杯に飾られ、豪華な式典会場が出来ました。

続いて会場をクラブ例会場に行っているニチエー会館に移して懇親会を行いました。

オープニングは例会場近くの理容院店主のハーモニカ演奏。アトラクションに福山大学留学生によるモングルの馬頭琴演奏とケニアの太鼓と踊りが有って大変盛り上がりしました。

最後に手に手をつないで親睦のきずなを固め和やかに解散しました。

45周年の節目を起点として松永ロータリークラブは更なる前進を続けて行きますので宜しくお願いいたします。

寄贈した三面太陽電池式ポール時計





ガバナー月信印刷配布 **必要？ 不要？** についてのアンケート

月信第5(11月)号に於いて、地区内会員の皆様に現状の「ガバナー月信」発行についてのアンケート調査を、地区ホームページからのメール通信、およびFAXで調査いたしました。

期間は11月1日～11月30日までの1ヵ月間でお寄せいただいたメール件数は40通、FAXでの回答は42通の計82通(約2.5%)でした。月信発行について

の結果は「現状のままだがよい」と「全てホームページ化でよい」がほぼ拮抗していました。少ない回答でしたが、意識をもっておられる方の意見ですので貴重なものとして捉えたいと思います。

今回のアンケート結果は田村年度にも参考としていただき、より効果的で効率的な地区運営に反映していただければと存じます。

82通の貴重なご意見に感謝〈複数回答／未回答含む〉(%)はお寄せいただいた方の比率です

【問1】あなたは、ガバナー月信を読んでおられますか。

- ① 読んでいる……………43(52%)
- ② 時々読んでいる……………33(52%)
- ③ 読んでいない……………6(8%)

その他の意見■目を通して、関心のあるところのみを読んでいる。

【問2】ガバナー月信の発行について

- ① 会長幹事だけで良い……………9(11%)
- ② 現状のままだがよい……………36(44%)
- ③ 全てホームページ化でよい……………35(43%)

その他の意見■当面は会長面は幹事へのレター形式とし、同じ内容をホームページに掲載してはどうか。
■簡素化は必要。

【問3】月信ファイルを地区で作成していますか…

- ① 必要だ……………19
- ② 必要無い……………14
- ③ 各クラブで調達しても良い……………6

その他の意見■簡易なものでもいい。

【問2】の②「現状のままだがよい」と答えられた方にお聞きます。

【問4】その理由はなぜですか。

- ① すぐ読めるから……………22
- ② ダウンロードが面倒くさいから 0
- ③ 月信は必要だから……………13

その他の意見■必要な時に取り出してすぐ読めるから。
■年長的にパソコンが不得意だから。

【問2】の③「全てホームページ化でよい」と答えられた方にお聞きます。

【問5】その理由はなぜですか。

- ① 便利だから……………9
- ② 紙の情報は不要だから……………7
- ③ 環境問題や経費を考えて……………27

その他の意見■なし

〈必要という意見から〉

- 1、会員全員に広報できる方法をとっていただければ良いと思う。
- 2、2710地区内の情報がよくわかって良いと思う。
- 3、ホームページにしたらわざわざ見ない。配布されるからザッと目を通す。
- 4、ホームページだけでは、インターネットが出来ない会員は情報が少なくなり不平等を感じる。
- 5、ロータリー経歴が少なく、全てのことが解らない状況だ。色々な情報を教えて頂くには、今後も必要と思う。
- 6、現状のままで良い。パソコンはよく使うが、活字の方が後々残る(突然消えることがない)し、ホッとする。
- 7、基本的にロータリークラブは職業奉仕を基本としたオピニオン・リーダーの集まりだから、「予算がないから」という理由はよく分からない。必要ならば、地区分担金再編成でもして対応すべきだと思う。
- 8、不必要だとは思わないが、会員全員に配る必要性も感じていない。よって、全てホームページ化が理想だが、年輩の方は紙ベースの方が良い方もおられるので、そこは配慮して会長幹事+α程度の配布で良いのではないかと考えている。
- 9、まだ紙情報でないといわれない方もおられる。その方には各ロータリーが責任をもつ形をとれば良いのではないかと？
また、情報が更新される毎にメール等で連絡するなどのフォローも必要だと思う。
- 10、1)実施他地区の効果を知りたい。2)ホームページ化した時の便利さをPETSなどで具体的にPRしてはどうか。3)ある程度パソコンを使えないと生活も不利になるかも。4)一定期間並行運用してもよいのでは。5)クラブが必要部分をプリントし配布する。6)この調査後検討、調査、啓発をしてほしい。
- 11、重要な情報誌だと思えるが、ホームページ化することで違った啓発が図れると思う。

〈不要だという意見から〉

- 12、奉仕プログラムを充実する事以外は、できるだけ経費削減と環境負荷を低減する事に重点をおいた方が良いと思う。
- 13、経費節減の為にHP化したらいいのではなからうか。
- 14、ポイントのみ各クラブで配布で良い。
- 15、もともとが会長・幹事あての月例書簡ということなら、そうして必要な箇所を幹事がプリントアウトして全員に配布すればいいのではなからうか。
- 16、会長・幹事が必要部分を例会で紹介すれば良い。もともとガバナー月信は会長・幹事へ配布物の「コピー」なのだから。
- 17、会長・幹事が月信の中で会員に伝える必要があると思ったものを、クラブでプリントアウトして会員に配布説明するのでよいのではないかと。
- 18、環境問題、経費削減を考えると、全てホームページ化は必然の流れ。
- 19、経費節減で良い(全てホームページ化)。
- 20、IT化すべきである(問5の全てを網羅)。問題はパソコンを使わない(使えない)高齢者への対策。対象者にだけ、各クラブの事務局でプリントアウトして配布する。紙ベースだと、1年後には(年度終了で)捨てるが、パソコンでDBならば検索できる。

〈その他の意見〉

- 21、HPは存在しても更新されてないIRCも多く、HPをもっと活用したらメールキャップ等が活発になると思う。
- 22、ロータリークラブは、国際ロータリーを形成している。グローバル化の中で、一地域のロータリアンとしてこれからのあるべき姿を見た時、時の流れに乗るのは、当然であると思う。
- 23、地区HPに過去の「ガバナー月信」はどこまで載せる計画なのか。出来るだけ載せるようご努力を期待する。
- 24、今後はホームページになると思う。
- 25、表紙に対する配慮がありがたい。



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS / 地域を育み、大陸をつなぐ

国際ロータリー第2710地区 2010-11年度/74RCの会員増減・出席率

クラブ名	出席率(%)		当 月 例会数	会員数(人)								
	当 月	平 均		年度初 (7/1)	前月末	当 月				本年度		
						入会者	退会者	末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ1 7クラブ												
長 門	82.80	85.05	3	34	32	0	0	32	5	0	2	▲ 2
下 関	91.16	89.72	3	49	49	0	1	48	0	1	2	▲ 1
下関中央	72.58	86.29	4	30	31	0	0	31	5	1	0	1
下関東	82.33	81.09	3	52	52	0	3	49	0	2	5	▲ 3
下関北	85.57	84.39	2	42	41	1	1	41	0	2	3	▲ 1
下関西	98.53	94.99	4	30	33	1	0	34	1	4	0	4
油谷湾	98.08	99.68	4	13	14	0	0	14	0	1	0	1
計	87.29	88.74		250	252	2	5	249	11	11	12	▲ 1
グループ2 7クラブ												
萩	93.41	91.83	3	57	57	0	0	57	0	1	1	0
萩 東	93.74	95.83	4	24	24	0	0	24	0	0	0	0
美 祢	82.14	76.03	3	27	28	0	1	27	0	1	1	0
小野田	85.33	84.63	4	49	50	0	1	49	0	2	2	0
宇 部	89.38	89.08	3	52	53	1	0	54	2	3	1	2
宇部東	64.29	71.75	4	20	21	0	0	21	4	1	0	1
宇部西	88.50	87.91	3	51	52	1	0	53	1	2	0	2
計	85.26	85.29		280	285	2	2	285	7	10	5	5
グループ3 7クラブ												
防 府	87.63	89.57	3	61	62	0	0	62	0	3	2	1
防府北	97.56	93.63	4	20	21	1	1	21	2	3	2	1
防府南	90.00	86.58	3	30	30	0	0	30	4	2	2	0
山 口	95.42	94.92	4	51	57	0	0	57	3	6	0	6
山口中央	86.00	86.67	3	7	8	0	1	7	2	1	1	0
山口県央	96.40	98.19	3	35	37	0	1	36	1	2	1	1
山口南	86.25	80.73	4	38	39	0	3	36	3	1	3	▲ 2
計	91.32	90.04		242	254	1	6	249	15	18	11	7
グループ4 5クラブ												
光	93.88	94.85	4	50	50	0	0	50	0	1	1	0
周南西	100.00	100.00	3	40	41	0	1	40	2	1	1	0
徳 山	96.25	96.93	3	41	47	0	0	47	1	7	1	6
徳山セントラル	93.10	91.80	4	28	29	0	0	29	1	2	1	1
徳 山 東	97.96	98.27	4	50	50	0	0	50	0	0	0	0
計	96.24	96.37		209	217	0	1	216	4	11	4	7
グループ5 5クラブ												
岩 国	83.54	82.42	3	59	62	0	0	62	0	4	1	3
岩国中央	86.52	87.82	4	43	44	0	1	43	3	1	1	0
岩 国 西	88.36	86.93	3	63	64	0	0	64	2	2	1	1
柳 井	100.00	100.00	3	28	28	0	0	28	2	0	0	0
柳井西	97.52	97.27	3	28	28	0	0	28	2	0	0	0
計	91.19	90.89		221	226	0	1	225	9	7	3	4
山口県計	90.26	90.27		1,202	1,234	5	15	1,224	46	57	35	22
グループ6 7クラブ												
広 島	98.40	98.08	4	121	126	1	0	127	1	8	2	6
広島安芸	98.29	98.79	3	38	39	0	0	39	2	1	0	1
広島安佐	87.88	89.98	3	22	22	0	0	22	1	1	1	0
広 島 東	96.47	96.86	4	93	95	0	0	95	4	5	3	2
広 島 北	100.00	100.00	4	78	78	0	0	78	0	2	2	0
広島陵北	95.63	96.51	4	41	40	0	1	39	0	0	2	▲ 2
大 竹	82.35	80.70	3	33	34	0	0	34	0	2	1	1
計	94.15	94.42		426	434	1	1	434	8	19	11	8



2010年 12月度

クラブ名	出席率(%)		当 月 例会数	会員数(人)									
	当 月	平 均		年度初 (7/1)	前月末	当 月				本年度			
						入会者	退会者	末日	内女性	入会者	退会者	増減	
グループ7	7クラブ												
広島中央	100.00	100.00	3	57	59	1	1	59	4	4	2	2	
広島廿日市	91.43	90.77	3	35	36	0	1	35	1	2	2	0	
広島城南	97.09	96.92	4	41	43	0	0	43	1	2	0	2	
広島南	96.20	96.98	3	84	89	1	1	89	0	7	2	5	
広島東南	98.85	99.81	4	85	89	1	0	90	8	6	1	5	
広島西南	99.18	99.52	4	63	62	0	0	62	3	1	2	▲1	
広島西	100.00	99.91	4	85	82	0	0	82	0	0	3	▲3	
計	97.54	97.70		450	460	3	3	460	17	22	12	10	
グループ8	7クラブ												
江田島	86.26	85.24	4	19	19	0	0	19	0	0	0	0	
東広島	100.00	98.68	3	31	32	0	0	32	2	1	0	1	
東広島21	94.74	94.64	3	17	19	0	0	19	4	2	0	2	
呉	94.77	93.98	3	69	71	0	0	71	0	3	1	2	
呉 東	99.19	90.28	4	32	31	0	0	31	0	1	2	▲1	
呉 南	93.86	90.35	3	46	48	0	0	48	3	2	0	2	
西 条	99.32	99.37	3	52	51	0	0	51	3	1	2	▲1	
計	95.45	93.22		266	271	0	0	271	12	10	5	5	
グループ9	7クラブ												
広島空港	76.84	80.58	4	26	27	0	0	27	2	1	0	1	
因 島	93.30	91.76	3	28	30	0	0	30	2	2	0	2	
三 原	90.91	88.36	3	68	68	0	1	67	2	2	3	▲1	
尾 道	89.56	86.67	4	72	72	1	1	72	1	4	4	0	
尾 道 東	90.26	88.60	3	55	55	0	1	54	1	0	1	▲1	
瀬戸田	83.30	84.80	4	15	12	0	1	11	0	0	4	▲4	
竹 原	91.23	90.89	3	37	38	0	0	38	4	1	0	1	
計	87.91	87.38		301	302	1	4	299	12	10	12	▲2	
グループ10	5クラブ												
府 中	89.24	92.72	4	37	37	0	0	37	0	0	0	0	
福 山	95.80	95.00	4	83	84	0	2	82	0	2	3	▲1	
福 山 東	84.23	86.67	4	52	54	1	1	54	0	3	1	2	
福山丸之内	96.29	96.24	3	36	36	0	0	36	1	0	0	0	
鞆 の 浦	93.14	88.84	3	34	34	0	1	33	0	1	2	▲1	
計	91.74	91.89		242	245	1	4	242	1	6	6	0	
グループ11	5クラブ												
福山赤坂	80.00	83.99	3	39	43	0	0	43	4	4	0	4	
福 山 北	98.94	98.27	4	44	46	1	0	47	0	3	0	3	
福 山 南	84.33	83.25	4	61	61	0	0	61	1	1	1	0	
福 山 西	85.47	88.83	4	42	43	0	0	43	2	1	0	1	
松 永	88.09	89.73	3	43	42	0	0	42	0	1	2	▲1	
計	87.37	88.81		229	235	1	0	236	7	10	3	7	
グループ12	5クラブ												
吉 舎	91.00	96.69	4	21	21	0	0	21	0	0	0	0	
三 次	79.06	84.24	3	43	43	0	0	43	0	0	0	0	
三次中央	94.76	95.92	3	48	50	1	0	51	8	3	0	3	
庄 原	88.28	90.37	3	37	38	0	0	38	4	1	0	1	
東 城	89.28	85.23	4	19	20	1	0	21	1	2	0	2	
計	88.48	90.49		168	172	2	0	174	13	6	0	6	
広島県計	91.81	91.99		2,082	2,119	9	12	2,116	70	83	49	34	
2710地区計	91.03	91.13		3,284	3,353	14	27	3,340	116	140	84	56	



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS / 地域を育み、大陸をつなぐ



G8 第2710地区グループ紹介

[江田島・東広島・東広島21・呉・呉東・呉南・西条]

G8ガバナー補佐

竹内紀夫(西条RC)

私共のグループ8は、江田島市・呉市・東広島市をトリトリーとしています。海上自衛隊幹部候補生学校と漁業の島、海自の基地と大和、更には商・工業の集積大なる瀬戸内の要衝、農業と酒造り、そして学園の街と、広島県の多様な顔の多くを併せ持つ地域です。

七つのクラブから成りますが、クラブ創立順に先ずは呉RC。全国2,309クラブ中その創立順位は50番目、今年度その60周年を迎えた歴史と伝統を誇る名門クラブ。梶山泰久会長の「例会を重視した、品位ある温かいクラブづくり」のテーマの下、さりげない気遣いと都会的な香りの例会、さらりと叶うこれ等もその実力のなせるところかも。

呉東RCは創立51年目の格式の高いクラブ。小林通匡会長の爽やかな持ち味そのもの、お二人のチャーターメンバーを中心に、新世代奉仕をはじめ各部門での活き活きとした取り組みが目を見く。

呉南RCは今年度創立40周年。狩尾元重会長のテーマ、「ロータリーの原点回帰、会員同士の情報交換をしよう」の下、その強力なリーダーシップが其処此処に感じ取れる、全てに基本を大事とするク

ラブ。日本の花、サクラへの思いは格別。

東広島RCは、高橋秀信会長の「クラブの“輪”さらに家族との“和”を大切に」との思いで運営されている。創立から24年を数え、東広島で重要な位置を占める潜在力豊かなクラブ。

江田島RCは創立18年を迎えたクラブで、メンバーは19名。その内にチャーターメンバーは12名の在籍、このクラブの安定感を物語る。此の度の会長職が16年前に続いて二度目となる宇都宮猛会長、その自然体と例会の雰囲気程好くマッチ。

東広島21RCは創立9年目の若いクラブ。メンバーは19名で、そこに占める女性率は21%、しかも美女揃いとあってその華やかさは特筆もの。そうした中でも諸事万端、渋くこなしておられる奥谷求会長の手腕はさすが。

終わりに、私のホームクラブ西条RC。今年度創立47年で、誠実と陰徳への真摯な憧憬はクラブ発足当時からの伝統。東広島RCと東広島21RCのスポンサークラブ。型に嵌らぬロータリー論は大野一好会長ならではのもの。

以上、グループ8の紹介とさせていただきます。

新会員紹介

〈順不同〉



村田 力
宇都宮RC
2010年12月14日
社会保険労務士



藤本 守
防府北RC
2010年12月20日
ホテル



若林 伸一
広島RC
2010年12月7日
脳神経外科医



中野 忠昭
広島中央RC
2010年12月24日
ホテル



福岡 功市
広島東南RC
2010年12月13日
結婚式場



中山 敬一
広島西RC
2011年1月6日
建築内装工事



笠原 康史
尾道RC
2010年12月17日
貯蓄銀行



上本 徳治
福山東RC
2010年12月1日
インストラクター



岡崎 伸哉
三次RC
2011年1月6日
弁護士



大塚 祐司
三次RC
2011年1月6日
司法書士



一森 義史
東城RC
2010年12月1日
宗教

謹んで
哀悼の意を
表します



萩RC
故 河村重雄 殿
2011年1月10日ご逝去(享年85歳)

【ロータリー歴】
1993-94年度 会長
クラブ創立35周年記念式典挙行
(記念能開催)

職業分類/病院



文庫通信 (280号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信より

- ◎「例会の充実はクラブ会員による卓話から」上野 操 2010 1p (D.2580)
- ◎「ロータリーは、新世代を育む場」辰野克彦 2010 1p (D.2750)
- ◎「2010年から活動を開始するロータリー・コーディネーター」村上勘一 2010 1p (D.2540)
- ◎「職業奉仕はロータリーの根幹」瀬下龍夫 2010 1p (D.2550)
- ◎「『論語と算盤』と職業奉仕」飯村慎一 2010 1p (D.2550)
- ◎「職業奉仕月間にあたり」土屋亮平 2010 1p (D.2790)
- ◎「職業奉仕月間によせて」関原亨司 2010 1p (D.2800)
- ◎「出席義務を考えるーロータリー簡単図解その9」鈴木章夫 2010 1p (D.2520)
- ◎「国際インナーホールへの入会の勧め」鈴木俊幸 2010 1p (D.2510)
- ◎「愈々次年度からGSEと青少年交換が始まる」山崎 勝 2010 1p (D.2720)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース ★ハイライトよねやま131号★ 2011年1月13日発行

今月のトピックス

1. 寄付金速報 — 2011年もよろしくお願ひします!—
2. 台湾学友会総会報告 — 広がる日本人支援の輪—
3. 韓国学友会のホームページができました
4. 第2650地区米山学友会が財団学友会と合同交流会

▼ PDF版はこちらをご覧ください。

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight131_pdf.pdf

【重要なお知らせ】・確定申告用領収証 ～1月末日までにクラブへお届けします～

【表紙の写真】 厳寒期に着色する三次人形の彩色作業／三次市

地区ホームページを飾る写真にも掲載している三次人形は、この厳寒期にのみ絵付け作業をしていきます。この手法は県内唯一の人形窯元となった丸本さん一家が継承しています。独特の輝きが光人形とも呼ばれ、特に菅原道真公を模した「天神さん」は品格漂う表情が人気を博しています。

三次人形は約380年前の江戸時代の寛永年間(1633年頃)に、三次藩主の浅野長治が江戸浅草の人形師を連れ帰り、家臣が一子を得たたびに祝い物としてこの土人形を贈ったのがはじまりだと言われています。窯元は三次ICから程近い市内にあり、工房には見学者が随時寄られています。

国際ロータリー第2710地区事務局

所 在 地 〒732-0822 広島市南区松原町1番5号 ホテルグランヴィア広島6F
TEL: 082-506-0055 FAX: 082-263-2323
E-mail: info@ri2710.com URL: <http://ri2710.com/>
月信編集委員 丸田 洋司、増田 茂典、坂部 由香子、吉崎 秀峰、中島 清祐、竹田 則之
事務局員 岡崎 由美、布施 美佐子

2011年

R I 国際大会

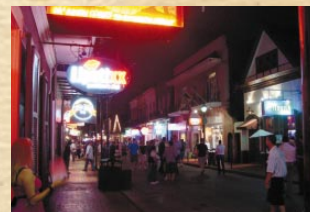
米国:ルイジアナ州

ニューオーリンズ

2011年

5月21日

～25日



国際大会へのお誘い

ビートを刻み、ときめきを

国際大会推進委員

パストガバナー

金子 信



地区から50名以上の参加を

本年度の国際大会が、米国ルイジアナ州のニューオーリンズで開催されます。私は、当地区前田茂ガバナーの下で、その参加推進委員会を担当しています。

ニューオーリンズと聞けば、目に映るもの、耳に流れ込む音楽など、すべてがスペイン・フランス・アフリカ音楽の流れを受けている調和のとれた米国の歴史的都市であるだけでなく、'05年の大型ハリケーン(カトリナ)による大災害が思い出されます。当時開催を予定されていた国際大会はやむなく見送られましたが、わずか5年で劇的な復興を遂げ、今回の開催に漕ぎ着けられた事は大変意義深く思います。

更には、さすがジャズ発祥地であるだけに、困難を克服しながらも決して楽しみを忘れないという精神が、この街の魅力を一層引き立てています。

R I 会長レイ・クリングスミス氏は、この地が青年時代ロータリー奨学生として、アフリカのケープタウン大学に留学するために、ミシシッピ川下流の港から貨物船に乗り込み、南アフリカに向かった、大変思い出深い街と述べられています。

本年度 R I 会長の「地域を育み、大陸をつなぐ」というテーマはとても理解しやすく、また、当地区前田ガバナーの「ロータリーの絆をもとう～あくなき情熱と冷静で～」というテーマとの繋がりも汲み取れます。

私も過去幾度ともなく参加させて頂いた経験として、世界のロータリアンに持参したバナーや名刺を交換する時の、一瞬のときめきは今も鮮明に記憶していますし、また、旅を共にすることで、古くからの言い伝えに「同じ屋根の下で過ごし、同じ釜の食事をする」とあるように、一時期を共に生活することによって、お互いに胸襟を開き親しくお付き合いできる喜びは、今更私が言うまでもありません。

私の希望としては、地区内より50人以上の参加を頂き、来る来年の5月には、日本人参加者全員の朝食会や、ガバナー主催の夕食会でテーブルを囲み、ビートを刻み、リズムに乗った音楽であふれるニューオーリンズの醍醐味を体験しようではありませんか。どうか多くの会員及び御家族の方々とお会いできる日を心待ちにしております。



早めの登録でお得な割引が受けられます

第1次締切は12月15日に終了しました。

第2次締切日<3月31日>

割引料金(340ドル)でお申し込みいただける最終日です。この日を過ぎると、大会登録料は380ドルとなります。

登録方法 登録には以下の方法があります。直接お申し込みください。

1.FAXあるいは郵送で、日本事務局へ

■登録様式をダウンロードできます。

<http://www.rotary.org/ja/Members/Events/Convention/Pages/ridefault.aspx>

2.会員アクセスページからオンライン登録

■登録後に確認通知がEメールで送られます。

<http://www.rotary.org/ja/selfservice/Pages/Login.aspx>

3.地元の旅行会社を通して



韓国第3690地区 地区大会



姉妹地区 韓国3690地区 地区大会開催は本文の7ページに特集しています。